

取組事例 市民との共創による「ふるさと納税」の推進

(芦別市)

芦別市では、「ふるさと納税」を自主財源の確保だけではなく、高校生・応援大使等による返礼品の開発や寄附者への地域情報発信など、今ある地域資源を磨き上げ、付加価値を付けていくことで「まちの価値」を高め、サステナブルな地域づくりを目指している。

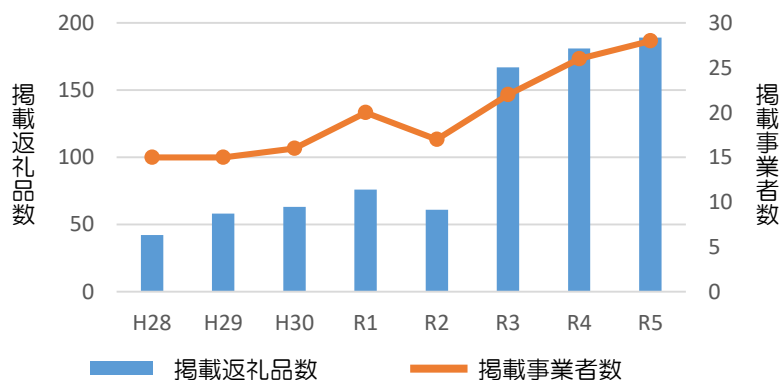
関連数値目標・KPI

	基準値 (R2)	実績 (R4)	目標値 (R6)	進捗率 (%)
ふるさと納税の件数	3,366件	24,823件	35,000件	70.9%

取組の推進体制

共創による「オール芦別」を念頭に、市民・関係団体・各産業の事業者・学校・本市応援大使との連携による取組を効果的に推進。

ふるさと納税掲載返礼品数状況



主力返礼品だったスーツの仕立券の取り扱いが終了し、共創の取り組みを開始した令和3年度より掲載返礼品数と事業者数は飛躍的に増加している。

取組事例 市民との共創

市民との共創の推進

- 主な取組
 - ・市内生産者との意見交換の実施
 - ・市内高校生・応援大使等による返礼品の開発
- 主な成果
 - ・低迷していた、ふるさと納税件数と掲載返礼品数（事業者数）の大幅な増加



納税者の満足度の向上及び関係人口づくり

- 主な取組
 - ・寄附者に対するフォローアップの実施
 - 〔応援メッセージを入力してくれた寄附者への個別メールの送信〕
 - ・返礼品のほか地域情報も掲載したPR誌の発行
 - ・キャラクターデザインの活用
- 主な成果
 - ・寄附後のフォローアップによる満足度の向上やリピーターの確保及び寄附者の関係人口としての関わりが推進されている。



寄附者へメールで送付している情報誌「星の贈り物」



市内の高校生が考案したキャラ【アシカラくんとかシエナガちゃん】

ふるさと名品オブ・ザ・イヤー実行委員会主催の「2022年度ふるさと名品オブ・ザ・イヤー」にて、芦別市の「共創のふるさと納税による地域創生～サステナブルな地域づくりを目指して～」が実行委特別賞「コト部門」を受賞！